

報道関係各位

2024年10月25日

コニカミノルタプラネタリア TOKYO

全天球 360 度映像とダンスミュージックの融合！
プラネタリアム × イマーシブパーティー『VEGA』 11/8(金) 開催！
REMO-CON、DJ WILDPARTY など人気 DJ 出演！
さらに 3D 映像表現に UFO 型 DJ ブースも追加決定！

大人のためのエンタテインメントプラネタリアム施設「コニカミノルタプラネタリア TOKYO」(東京・有楽町/運営：コニカミノルタプラネタリアム株式会社/代表取締役社長：本由美子)では、2024 年 11 月 8 日(金)にプラネタリアム × イマーシブパーティー『VEGA』(ベガ)を開催します。VJ によるドーム空間演出で数々の実績を有するクリエイティブカンパニー「HERE.」と共催する本イベント。

海外では、ラスベガスのスフィアをはじめ、360 度の映像に囲まれたイマーシブな音楽体験が話題となっていますが、本イベントでは、DJ による心躍る多彩な音楽と、VJ によるプラネタリアムドームの移り変わる映像が織りなす非日常的な空間で、天井から壁面まで広がる銀河・映像・音楽を全身で感じる“イマーシブ体験”を提供します。



----- ☆ 報道関係お問い合わせ先 ☆ -----

共同ピーアール株式会社 PR アカウント本部9部 内山、高橋、森田

Tel : 03-6260-4861 / Fax : 03-6260-6653 / Mail : konicaminolta-pr@kyodo-pr.co.jp

DJ WILDPARTY や REMO-CON 等、

豪華メンバーの出演が決定！

Planetarium Floor と Lounge Floor で併せて総勢 8 名の出演 DJ と 1 名の出演 MC が決定。
Planetarium Floor では、今年活動 30 周年記念パーティーを開催した「REMO-CON」や、ウルトラ・ボーダーレス DJ “ワイバ”こと「DJ WILDPARTY」の参戦が決定。
Lounge Floor には「TOKYO NO.1 LOUNGE SET」を提唱する「Village Ram」の参戦が決定。

【Planetarium Floor】

DJs(AtoZ) : Afro&Go (afromance VS GO)/DJ WILDPARTY/REMO-CON

MC : Robstar

【Lounge Floor】

DJs(AtoZ) : Village Ram (DOI/耕/nobita/Ya)

コンセプトは「FIRST CONTACT」

いつかくるであろう、宇宙人と地球人の FIRST CONTACT をイメージし、宇宙人とともに銀河を旅する映像や演出を予定。参加者は、宇宙船にまねかれた地球人の代表として、パーティーに参加していただきます。

企画、演出は、数々の話題の企画やイベントを手がける「アフロマンス」がプロデュースに参加し、さらにパワーアップした VEGA をお届けします。



UFO 型 DJ ブース着陸！

「バーニングジャパン」で好評の「SPACE DISCO」で使用されている UFO 型 DJ ブースがメインフロアであるプラネタリウムドーム内に設置されます。UFO 内での DJ プレイとドームに映し出される 360 度映像の VJ プレイによって全身を包み込む音楽と映像をお楽しみください。



ドーム内で全身を包み込む 360 度の 3D 映像

プラネタリウムドーム内では、時折アナグリフ式の 360 度 3D 映像をお楽しみいただけます。

VEGA の映像演出では初の試みである 360 度 3D 映像は、映画館やテレビでの 3D 体験とは違った没入体験を生み出します。

※ 3D メガネは入場の際にお渡ししますのでご持参不要です。



次世代照明「ランターナ」を使用した空間 VJ 演出

4 面の液晶パネルの映像を自由自在に切り替えることができる次世代照明「ランターナ」(パナソニック)を複数台使用し、その他の照明やサインエディスプレイと共に DJ による音楽と VJ による映像と光の演出を楽しめるラウンジも VEGA の魅力の 1 つです。

ぜひドリンクを片手に新しい形の VJ による映像と光の演出をお楽しみください。

<https://www2.panasonic.biz/jp/solution/office/genre/lanterna/>

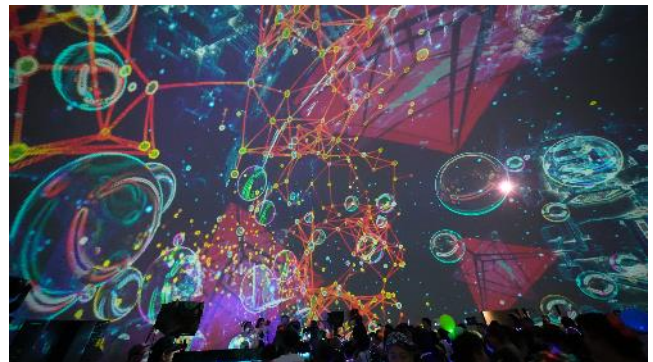


映像・音楽を全身で感じるイマーシブ体験を

『VEGA』の最大の特徴は、非日常的な空間での“イマーシブ体験”。

会場であるプラネタリア TOKYO の DOME1 は、プラネタリウムドームとしては珍しく天井から壁面にかけてドーム全体を包み込むように映像を投射することができ、他にはないイマーシブ空間を演出します。

さらにドーム内に特設する DJ/VJ ブースで作られる迫力のサウンドは、球状のドームで反響し臨場感を増大します。映像と音楽が全身を包み込む新感覚の体験にご期待ください。



↓↓過去のイベントの様子をご覧ください。↓↓

VEGA 公式 PV : <https://youtu.be/25EIOFmdzrc?si=k8HYluHuqMLqzybL>



『VEGA』

◆日程：2024年11月8日(金)

◆時間：開演 20:00 / 終了 23:00 (予定)

◆料金：WEB 先行 3,500 円/当日 4,000 円

◆チケット販売 (一般販売開始日)：2024年10月4日(金)10時00分～

https://planetarium.konicaminolta.jp/event/vega/?hall=planetariatokyo&rl=241025_ptok_vega

※予定枚数に達し次第受付を終了します。

※当日券は数に限りがあり、若干数の販売です。

◆ドリンク販売：会場にてドリンク(アルコール類を含む)の販売あり

◆出演 DJ(AtoZ)：Afro&Go (afromance VS GO)/DJ WILDPARTY/REMO-CON/
Village Ram (DOI/耕/nobita/Ya)

◆出演 VJ：Immersive Dome VJ by HERE.(VJdoor)、and more

◆出演 MC：Robstar (ロブスター)

◆開催場所：コニカミノルタプラネタリア TOKYO (有楽町) DOME1

<https://planetarium.konicaminolta.jp/planetariatokyo/access/>

◆協力：AlphaTheta 株式会社

◆備考：

・入場の際に身分証明書を確認させていただく場合がございます。

・イベント開催時の様子を撮影致します (動画・静止画)。SNS や HP などに掲載させていただくことを予めご了承ください。

・館内にコインロッカーを設けておりますが、数に限りがございますのでお手荷物は少なめで身軽な服装でご参加ください。

※付近のコインロッカーの場所は以下をご参照ください。

有楽町駅(東京メトロ)

<https://www.tokyometro.jp/station/yurakucho/shop/index.html#an15>

有楽町駅(JR)

<https://www.jreast.co.jp/estation/stations/1617.html>

銀座駅(東京メトロ)

<https://www.tokyometro.jp/station/ginza/shop/coinlocker.html>

『Planetarium Floor』

★出演 DJ (AtoZ)

■ afromance

本名 中間理一郎。1985年3月7日、鹿児島生まれ、京都大学建築学科卒。

独創的なエンターテインメント企画を生み出すクリエイター、クリエイティブディレクター、イベントプロデューサー、DJとして、東京と鹿児島を中心に全国で活動。



「世の中に、もっとワクワクを」をスローガンに、クリエイティブカンパニー「Afro&Co.」を立ち上げ、泡にまみれる体験型イベント「泡パ」や、120万枚の花びらに埋もれるチルアウトバー「SAKURA CHILL BAR by 佐賀」、光り輝く路面電車でやきいもを楽しむ「マグマやきいも電車」など、話題性豊かな企画を次々と打ち出し、場所や世代を問わず、幅広い層から支持を得ている。

彼の企画は、理屈抜きの感性と緻密な計算が交差する空間で織りなされ、それぞれのイベントが独自の世界観を持つ。参加者は非日常的な体験を楽しみながら、驚きや発見、コミュニケーションの場を生み出し、人々にとって心に残る体験を提供している。

コロナ禍では、「#楽しいが必要だ」という言葉を掲げ、車で楽しむ音楽フェス「ドライブインフェス」や、累計200万人以上が参加したオンライン音楽フェス「BLOCK.FES」を立ち上げ、人々を元気づけた。

また、「Burning Man」の日本リージョナルイベント「Burning Japan」のCo-Founderとして、日本に新たなカルチャーを広めるとともに、NFTプロジェクト「BOSŌ TOKYO 暴走東京」のクリエイティブディレクターとして、デジタルアートの世界にも挑戦するなど、国内外のさまざまな企業や団体とのコラボレーションにも積極的に取り組んでいる。

革新的なエンターテインメント企画の創出、企画を通じた地域活性化、デジタル領域での新たな取り組み、国内外でのコラボレーションなど、アフロロマンスの活動は多岐にわたり、その魅力は広がり続けている。彼の創造力と情熱により、今後も多くの人が刺激され、インスパイアされるだろう。

Instagram : <https://www.instagram.com/afromance/>

公式 HP : <https://afromance.jp/>

■ DJ GO (KICK OFF)

DJ / PRODUCER

DJユニット「KICK OFF」のメンバー(青)。

数々の大会実績、現場経験を元に、様々な音楽をテクニカルにプレイし、老若男女国籍問わず盛り上げるジャンルレスDJ。

DJ出演で47都道府県を制覇するクラウドファンディングにて全国制覇を達成、オタイレコード主催DJコントローラーバトル「C plus One」優勝、m-flo☆Taku Takahashi主催「CDJ BATTLE CONTEST」優勝、スクウェア・エニックスミュージック公式ゲーム音楽DJ MIX「Airship Cruise Beats Vol.2,3」「FOAMSTARS」担当、2019年DMC JAPAN FINAL Opening Act、フジロック「air world SMOKING LOUNGE」、FMヨコハマ「PRIME TIME」出演、イルマニア MCMA「パリピアンセム T.P.P.A (feat. KICK OFF) (DJ GO REMIX)」リリース等幅広く活動中。

Linktree : https://linktr.ee/go_kickoff



■ DJ WILDPARTY

ウルトラ・ボーダーレス DJ

国内最大級の EDM フェスからラウンジ BAR まで、クラブシーンのみならずサブカルチャーシーン、国内外を問わず幅広く活動。

X : <https://x.com/DJWILDPARTY>



■ REMO-CON

1993 年より DJ および楽曲制作活動をスタート。「Cyber TRANCE」「HOUSE NATION」シリーズなど人気コンピレーションのミックスや、多数のアーティストへのリミックス/編曲参加など、幅広いコラボレーションを盛んに行っている。

クラブ DJ としては、2001 年～06 年まで「velfarre Cyber TRANCE」のレギュラーを務める。その後も日本各地は勿論、世界各国にてプレイし、オランダの“Dance Valley”や、国内の“サマーソニック”など大型フェスにも出演。また、パーソナリティとしてレギュラーを務めるラジオプログラム（FM 横浜 “PRIME TIME”）でも好評を博している。

アーティストとしては、2004 年に 1st シングル「G-SIGH」をリリースし、ドイツでもライセンスされスマッシュヒット。以降、精力的に楽曲をリリースし続け、07 年発表の「COLD FRONT」は、英国の名門レーベル “anjunabeats” にもライセンスされた。09 年には待望の 1st アルバム「a life with remote controllers」をリリース。続く 2nd アルバム「rhetoric」（オリコン 13 位）を経て、自身のレーベル “rtrax” よりリリースされた「Flowered EP」は、世界最大のダンスミュージック配信サイトである Beatport 総合チャートにて 2 位にという大躍進を遂げた。東京オリンピック 2020 閉会式では編曲を担当。

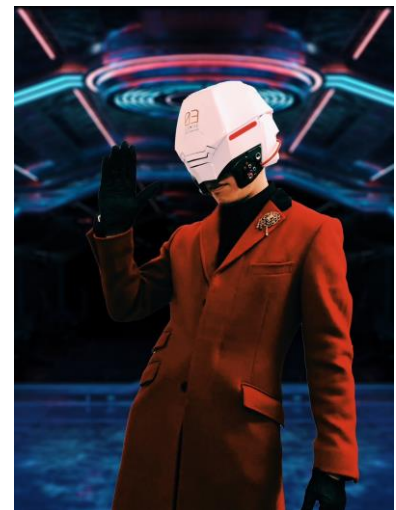


★出演 MC

■ Robstar (ロブスター)

サイボーグ司会者。

無限の宇宙エネルギーでフロアをわかせる。必殺技はアステロイドバスター。



『Lounge Floor』

★出演 DJ

■ Village Ram

"踊るより揺れる"をテーマに、渋谷 UNDER DEER lounge で開催されていたサンデーアフタヌーンパーティー。

近年は様々なパーティーや会場からオファーを受けて、本拠地渋谷神南にとどまらず活躍中。大箱のサブフロアオーガナイズや、Village Ram DJ SET としての出演、デコレーション等を通してパーティーをサポートし、華を添えながらも一目一聴瞭然の自己主張をする「TOKYO NO.1 LOUNGE SET」スタイル。



★映像演出(VJ)

■ HERE.

映像を軸に、世界のありとあらゆる空間をアップデートし、人間性を豊かにする体験をデザインするクリエイティブカンパニー。

「デジタル空間演出で 世界の景色をもっと豊かに」をミッションに掲げ、リアルな場所、空間とデジタルを掛け合わせたユニークかつイノベティブなアイデアを世の中に提案し、デジタルアーティストによる確かな技術力で言葉や世代をこえて心地よさを共有できる「未知の空間体験」をデザインしている。

代表作は、「愛知県児童総合センターあそびラボ プロジェクションマッピング」、ミュージックビデオ「Bells of New Life / KEN ISHII」、「東京プリンスホテル“REBORN 2017”プロジェクションマッピング」、「紅白歌合戦のステージビジュアル」など。

本イベント会場であるコニカミノルタプラネタリウムでは、星空と音楽が共鳴するライブイベント『LIVE in the DARK』やプラネタリウム作品『Songs for the Planetarium』をはじめ、多数のプロジェクトで全天周映像の演出・制作を担当。

代表 土井昌徳は学生時代に、映像演出を即興で行う VJ (Visual Jockey) としてデビューして、「VJ door」としても活動中。

公式 HP : <https://here-we-are.jp/>

HERE.

コニカミノルタプラネタリアTOKYO(有楽町)

■名 称 コニカミノルタプラネタリアTOKYO

■所 在 地 東京都千代田区有楽町二丁目5-1 有楽町マリオン9階

■営 業 日 定休日なし(作品入替期間は休館)

■営業時間 10:30~21:30

※詳細は公式ウェブサイトでご確認ください。

<https://planetarium.konicaminolta.jp/planetariatokyo/>



VEGA

地上から見る星空、その中で無数の光輝く星が集まる天の川。

ベガは、その天の川で特に輝く一等星。

私たちは、世界中から無数に人が集まる銀座を天の川に例え、銀座の中でも特に輝く場所にしたいという思いからベガ(VEGA)と名付けました。

ベガの美しい輝きは多くの人々に夢とロマンを提供します。



VEGA